科目通番	23	科目区分	選択科目
科目名	産業保健学Ⅰ		
英文科目名	Occupational Health 1		
担当教員 （所属、電話、メール）	○印は担当責任者 ○菅沼成文、弘田量二、栄徳勝光		
学生相談場所	環境医学教室		
担当責任者の オフィスアワー	木曜日５時から６時		
授業形態	講義・演習	単位数	2
開設時期	前期		
授業場所	環境医学教室		
対象学生	１年次生		
キーワード	ハザード、リスク、		
授業の目標・目的、内容・計画等	Basic topics about occupational toxicology will be covered in this class. Toxic effect of various agents found in workplaces will be reviewed systematically throughout the organs. 産業保健の現場では、その現場に特有の有害要因があり、これを制御することが職業病発症の予防に重要である。産業保健における基本的な考え方を学ぶ。 産業保健の実務においては、作業環境管理、作業管理、健康管理の３管理が重要とされており、物理的、化学的、生物学的要因についてリスク評価に基づくリスク管理がなされている。それぞれの場面における３管理の実例を学ぶ。産業医意見書の書き方も学ぶ。		
成績評価の基準・方法	授業への参加、レポートなどの成果物		
テキスト・教材・参考書等	Joseph LaDou and Robert Harrison. Current Occupational and Environmental Medicine 5/E. McGraw Hill Lange 2014. 産業医の職務Ｑ＆Ａ（第10版）増補改訂版. 2015.		
履修上の注意・受講条件等			
その他（メッセージ）			